

2. 仕事と生活の調和の推進

(1)男女とも仕事と生活の調和を図り、心豊かな生き方ができる環境の整備 (2)多様なライフスタイルに対応した子育て支援 (3)生涯を通じた男女の健康支援

施策の推進に関する指標の進捗(アウトプット指標)

■主な取り組み概要

○男女とも仕事と生活の調和を図り、心豊かな生き方ができる環境の整備

- 平成18年度より企業、大学、行政、NPO等の産学官の連携により、大阪全体で主に働く場における男女共同参画を推進するための方策について検討を行う「おおさか男女共同参画プラットフォーム」を設置。
- 平成24年度よりメンバーを拡充するとともに、構成メンバーである女性起業家の提案により、経営者等を対象とした「人材経営セミナー」を開催。

○多様なライフスタイルに対応した子育て支援

- 待機児童解消のため保育所を整備する市町村の支援を行った。また、保育ニーズに応じた多様な保育サービス(延長保育事業、特定保育事業、休日保育事業等)に対し助成した。
- 「共働き世帯」も含めて長時間でも安心して私立幼稚園に子どもを預けられるよう、保育所並みの11時間開園(朝8時から夜7時まで)や、休日保育・夏休み保育など、保育サービスを実施する私立幼稚園に対し、保護者及び幼稚園の経費負担の軽減を図るための助成を行った。

○生涯を通じた男女の健康支援

- 国からの交付金により設置した「大阪府自殺対策緊急強化基金」を活用し、地域における自殺対策力を緊急に強化するため、相談体制の整備や人材養成、テレビCMや街頭キャンペーン等による普及啓発等を実施。
- がん予防、早期発見のための検診について、検診機関が付属する地域の検診の受け皿として、単検診による検診を行うため、財団法人大阪府保険医療財団大阪がん循環器病予防センターに対して補助した。

■プラン数値目標

指標	当初	現状	増減	目標数値(期限)
①男女いきいき・元気宣言事業者制度への登録企業数	210社 (H22)	281社 (H26.12)	71社	300社 (H27)
②保育所入所待機児童がいない市町村数	21市町村 (H22)	24市町村 (H26)	3市町村	39市町村 (H26)
③通常保育事業(保育所入所児童枠)	70,933人 (H21)	76,020人 (H25)	5,087人	75,038人 (H26)
④放課後児童健全育成事業(クラブ数)	640クラブ (H21)	706クラブ (H25)	66クラブ	711クラブ (H26)
⑤放課後子ども教室の実施	473/528 小学校区 (H22)	428/480 小学校区 (H25)	-	全小学校区 (H29)
⑥病児・病後児保育事業 (病児対応型) (病後児対応型) (体調不良児対応型)	12か所 27か所 155か所 (H21)	18か所 27か所 178か所 (H25)	6か所 0か所 23か所	17か所 38か所 197か所 (H26)
⑦週5日以上預かり保育事業に取り組む幼稚園	381園 (H21)	404園 (H25)	23園	410園 (H26)
⑧預かり保育延長(5時間以上)に取り組む幼稚園	144園 (H21)	198園 (H25)	54園	173園 (H26)

(備考) 1. ②③④⑥大阪府、堺市、高槻市、東大阪市を除く 2. ⑤政令市、中核市を除く
3. ①～⑧ 大阪府男女参画・府民協働課調べ

府民の意識及び行動等に関する指標の進捗(アウトカム指標)

■プラン数値目標

指標	当初	現状	増減	目標数値(期限)
①男女ともに働き続けやすいまちだと思ふ府民の割合	-	46.9% (H26)	-	50%以上 (H27)
②「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の周知度	22.5% (H21)	43.6% (H26)	21.1%	50%以上 (H27)
③自殺死亡者	2,079人 (H21)	1,811人 (H25)	▲268人	1500人以下 (H28)
④妊娠11週以下での妊娠届出率	88.1% (H21)	93.0% (H25)	4.9%	100% (H27)
⑤乳がん・子宮がん検診受診率	乳がん 12.4% 子宮がん 19.0% (H21)	乳がん 15.9% 子宮がん 21.3% (H24)	乳がん 3.5% 子宮がん 2.3%	乳がん 40% 子宮がん 35% (H29)
⑥食育に関心を持っている府民の割合	89% (H22)	-	-	95% (H28)

(備考) 1. ①② : 大阪府「男女共同参画社会に関する府民意識調査報告書」(平成26年度) 2.③④⑤⑥ : 大阪府男女参画・府民協働課調べ

■プラン数値目標以外の指標

指標	当初	現状	増減	全国
①職場の中で男女が平等であると思う人の割合	女性 21.5% 男性 35.6% (H21)	女性 17.3% 男性 26.1% (H26)	女性 ▲4.2% 男性 ▲9.5%	女性 25.3% 男性 32.0% (H24)
②女性の労働力率(大阪)	45.7% (H23年平均)	46.6% (H25年平均)	0.9%	65.0% (H25年平均)
③女性の平均勤続年数(大阪)	8.2年 (H22)	8.5年 (H25)	0.3年	9.1年 (H25)

(備考) 1. ①:大阪府「男女共同参画社会に関する府民意識調査報告書」(平成26年度)、
内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(平成24年10月実施)
2.②:総務省統計局「労働力調査」 3.③:厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

2. 仕事と生活の調和の推進

(1)男女とも仕事と生活の調和を図り、心豊かな生き方ができる環境の整備 (2)多様なライフスタイルに対応した子育て支援 (3)生涯を通じた男女の健康支援

一次評価（事業所管課による事務事業評価）

平成23年度～平成25年度までの取組みについて事業所管課による自己評価

自己評価	A : 大いに進んだ	B : ある程度進んだ	C : 進まなかった	評価なし	合計
事業数	40	93	3	3	139 (*1)
割合	28.8%	66.9%	2.2%	2.2%	100.0%

(備考) 1.大阪府男女参画・府民協働課調べ 2. (*1): 共管施策 4 件

二次評価（男女参画・府民協働課による施策評価）

- ・男女共同参画に取り組む府内企業の顕彰制度である、「男女いきいき・元気宣言」の登録事業者は、平成22年度より71社増加し、平成26年12月時点で281社となっており、一定取組みが進んでいる。
- ・平成26年の府民意識調査では、「男女ともに働きつづけやすいまちだと思ふ府民の割合」は46.9%であり、男女プランの目標(H27年度50%以上)に近づきつつある。また女性の労働力率や勤続年数も徐々に増加傾向にある。
- ・同調査の「職場の中で男女が平等であると思う人の割合」は低下（前回調査と比べて、男性は「男性が優遇」が増加、女性は「わからない」「無回答」が増加）しており、国と比べても低い数値となっている。引き続き、経営者等の意識改革を通じた職場における雇用環境の改善が求められる。
- ・多様な保育サービス等の環境整備については、保育所入所児童数はH26年度の目標値を達成している。また、保育所入所待機児童がいない市町村数も増加しているなど、一定の進捗がみられる。
- ・乳がん、子宮がんの検診受診率は上がっているものの、現時点では目標数値に達していない。

<参考1> 市町村が実施した各事業の進捗

○主な取組状況

【大阪市：大阪市「女性活躍リーディングカンパニー」認証事業】

大阪市内で、女性が活躍し続けられる組織づくり、仕事と生活の両立支援、男性の育児や家事、地域活動への参画支援を積極的に推進する企業を認証し、その取組みの支援を行う。府の「男女いきいき・元気宣言事業者制度」と連携。

【和泉市：和泉市男女共同参画推進事業者助成制度】

事業者が男女共同参画社会づくりに積極的に取り組むことを促進するために助成を行う。

<参考2> 国における必要な法制度等の整備状況

○主な取組状況

- ・H23.4 「次世代育成支援対策推進法」に基づく「一般事業主行動計画」の策定・届出義務が従業員数101人以上の企業へ拡大
- ・H25.4 「待機児童解消加速化プラン」策定
- ・H26.3 雇用保険法の一部改正による育児休業給付金の支給率引き上げ
- ・H26.4 「次世代育成支援対策推進法」改正により、有効期限の10年間延長（H37.3.31まで）等
- ・H27.4 「子ども・子育て関連3法」に基づく新たな支援制度施行予定